履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします

2025年度 春学期・夏学期開講

科学技術政策特論

第14回講義

大阪・関西万博の今、そして舞台裏

経済産業省 首席国際博覧会統括調整官

茂木 正 氏

茂木先生からのメッセージ

今年4月13日、2025年日本国際博覧会（通称；大阪・関西万博）が開幕しました。160を超える国、地域、国際機関が参加して半年間にわたり開催される巨大イベント。日本では2005年に愛地球博以来20年ぶり、大阪では1970年の大阪万博以来55年ぶり2度目の開催となります。

開幕までは様々な批判もありましたが、7月初めには開幕以来の来場者数が1000万人を超え、チケット販売も順調に推移するなど人気を博しています。講義では、万博の「今」を紹介しつつ、開幕までの3年間、政府側の政策責任者として対応して経験した舞台裏について紹介をします。あらためて、万博の意義やレガシーについて皆さまと考えてきたいと思います。

日時： 7月18日(金)

5 講目 16:30-18:00

受講方法：オープンホールによる対面

茂木 正 先生

1992年3月、北海道大学大学院工学研究科修士課程修了。同4月通商産業省(当時)に入省。

資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部省エネルギー対策課長、製造産業局化学課長、同局素材産業課長、資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部政策課長、中小企業庁長官官房総務課長、大臣官房参事官(高度人材戦略担当)兼危機管理災害対策室長、資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部部長、商務・サービス審議官を歴任。2022年7月より現職。

担当：工学系教育研究センター 小崎 完教授